

10月12、14日にバレーボール、10月19、20日にバスケットボールの試合が、鹿屋体育大学の地域密着スポーツブランドBlue Winds presents. 2019カレッジスポーツデーとして開催されました。カレッジスポーツデーは同大学の施設を使用した大学スポーツの試合を行うことで、地域住民が気軽に大学を訪れ、スポーツを「みる」ことと、学生を応援し「ささえる」ことの活動機会を確保し、充実させていくことにより、地域活性化につなげていくことを目的としています。今回は、2019九州大学秋季バレーボール女子リーグ大会と、2019全九州大学バスケットボールリーグ戦(男・女)を観戦・応援しました。バレーボールリーグ



バレーボール: VS西南女学院大学との試合



バスケットボール:力のはいった応援団(左)男子VS九州共立大(右)

では、カレッジスポーツデーと知って集まった多くの一般客や同大学女子バレーボールファンからの力強い声援が飛び交い、アタックやスパーレシーブの決定率も上がり、そのたびに大きな歓声が会場を包み込みました。熱のこもった声援が選手の活躍を後押しし、同大学チームは3日間3試合での勝利をつかみ、その勢いそのまま翌週に福岡市で開催されたリーグ戦でも活躍、4年連続で九州大学春・秋リーグ戦で2冠を達成する結果に繋がりました。



昨年から開催されているカレッジスポーツデー、開催まで1年をきった東京2020オリンピックの秋の1日となりました。9時の受付開始時から多くの家族連れが訪れ、スタンブラリー方式になっているスタンプカードを受け取ると、各スポーツ会場へ走って行く姿が見受けられました。プロ野球選手も測定する球質測定体験や、フエニング体験、トレーニングマシンでのボート体験からニュースポーツ等、多くの種目がSP研究センターで実施され、日ごろなじみの薄いスポーツにも多くの方々が参加していました。また、屋外はサッカー、テニスなどに加え今年には野球教室も初



スポーツを愛するすべての人とともに

羽ばたけ 大空へ

Blue Winds カレッジスポーツデー!

月報 財団

編集・発行 / 公益財団法人 鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学内 0994-46-4827 (直) 編集兼発行人 風呂井 敬

ピックやかごしま国体の気運と相まって、また晴天のスポーツの秋に開催されたイベントということもあり、「みる」スポーツへの関心はますます高まってきているように見受けられました。応援に来てくださった皆様、ありがとうございました!

スポーツイベント 「スポーツフェスタinかのや」 (鹿屋市主催)を鹿屋体育大学で実施

10月20日、鹿屋体育大学において鹿屋市主催の「スポーツフェスタinかのや」が開催され、およそ1500人の参加者が来場し、多くのスポーツ体験を満喫しました。「スポーツフェスタinかのや」が同大学を会場に開催されたのは昨年に続き2回目で、新たな種目やスポーツパフォーマンス研究センター(以下「SP研究センター」)での実施も加わり、大学内にはぎやかな声が飛び交うスポーツの秋の1日となりました。

9時の受付開始時から多くの家族連れが訪れ、スタンブラリー方式になっているスタンプカードを受け取ると、各スポーツ会場へ走って行く姿が見受けられました。プロ野球選手も測定する球質測定体験や、フエニング体験、トレーニングマシンでのボート体験からニュースポーツ等、多くの種目がSP研究センターで実施され、日ごろなじみの薄いスポーツにも多くの方々が参加していました。また、屋外はサッカー、テニスなどに加え今年には野球教室も初

お目見えし、同大学の誇る広大な施設・優れた設備をフル活用したさまざまなスポーツ体験が繰り広げられました。さらに昨年も好評を博した国際大会や国体等でも活躍する選手による体操競技のエキシビションが今年も実施され、精鋭3名による演技を一目見ようと多くの観客が集まりました。公式試合を彷彿とさせるような構成で繰り広げられる演技に息をのんで見入っていた観客からは、着地と同時に割れんばかりの拍手と歓声がおこりました。

どのスポーツや体験も「楽しかった、また来たい」といった感想の声が聞かれ、スポーツの秋にふさわしいイベントになりました。

親世代の話だが、昔の最大の娯楽といえば映画。洋の東西を問わず銀幕のスターへのあこがれは強かった。親が特に好んで見ていたのが西部劇、ジョン・ウェインやステイブ・マックイーンがライフル片手に荒野を駆け回り、正義のために戦う。そこで必ず出てくるのが一服シーン。タバコをくわえ仲間と作戦を練る。その姿がかっこよく当時の若者は胸を打たれた。また、「ティファニーで朝食を」ではオーディリー・ヘップバーンが五番街でキセルを片手にたたずむシーンが印象的。喫煙はかっこよくおしゃれでそして大人のアイテムであったようだ▼JTの統計によると昭和40年代は成人の喫煙率が男性80%、女性でも20%とタバコは当たり前のものであった。家でも職場でも車内でもモクモク、小生も会議の準備で「灰皿が出てない」と怒られた。吸わなきゃ大人じゃない?と思つて、吸い真似をした時もあった。たまたま金が無かったが▼そして時代は流れ、今やタバコは害としか言われなくなつた。平成30年の喫煙率は17%となつたこと。風前の灯だ▼鹿屋体育大学も、来年4月から敷地内全面禁煙となる。健康教育を標ぼうする大学としては遅きに失した感はあるが、タバコのないクリーンなキャンパスで過ごしフィールドを駆けまわりたい。

ミズノスポーツ振興財団は、スポーツの振興・普及を目指し、スポーツを愛する人たちを応援しています。

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団

健康セミナーを開催

11月7日鹿屋体育大学において、令和元年度健康セミナーが開催されました。

このセミナーは学生生活を健康的に過ごすための健康状態、健康管理について、実践的な指導を行うことを目的に、毎年開催されてお

り、約500名の学生・教職員が参加しました。

令和2年4月から同大で敷地内全面禁煙を実施すること、すでにインフルエンザ等が流行していることを踏まえ、今年度は「禁煙と感染症予防」をテーマに同大学保

健管理センターの安田修所長、小牧梨沙看護師による講話がありました。

初めに参加者全員にマスクが配布され、正しい着用方法の説明があり、

全員のマスクを着用したままセミナーがスタートしました。感染症予防では、主な感染経路や咳エチケットについてクイズ形式等でわかりやすく説明されました。禁煙については、喫煙が健康に悪影響を与えるだけでなく、アスリートのパフォーマンスに重要な集

最後に行われた喫煙に関するアンケートでは、8割以上の学生が「周囲の人がタバコを吸っていたら不快になる」と回答し、20

歳以上の学生の9割以上が喫煙したことはない、健康に関する意識の高さがうかがえる結果が得られました。一人一人がタバコや感

染症予防に関する正しい知識を持ち、実践することや重要なことを再認識したセミナーとなりました。



留学生2名が日本語弁論大会で受賞

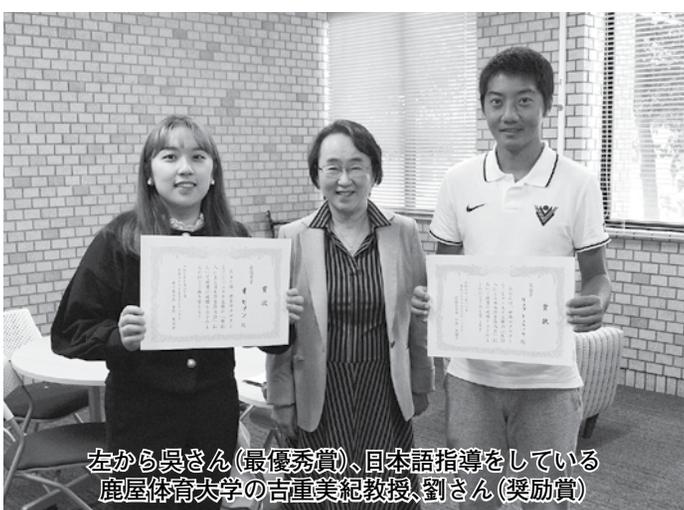
10月20日市民交流センター「リナシティ」の

て発表した吳さんが最優秀賞を、「鹿屋の生活への思い」という題目で、

うな交流イベントに参加できてうれし」と語って

鹿屋市国際交流協会主催のイベント「世界ワタワクまるごとフェスタ」の一部として「外国人による日本語弁論大会」が開催され、鹿屋体育大学スポーツ総合課程1年の劉暁通さんと韓国からの交換留学生の吳喜宣さんが参加しました。大会にはネパール、ベトナム、バングラデシュなど7カ国8人が出場し、母国と日本の違い、紛らわしい日本語、おもてなし等について発表しました。

「私にとって一番大切なもの」という題目で、家族と離れ暮らす中で気づいた家族との絆について



左から吳さん(最優秀賞)、日本語指導をしている鹿屋体育大学の吉重美紀教授、劉さん(奨励賞)

令和元年度「情報セキュリティ講習会」を開催

鹿屋体育大学では教職員の情報セキュリティ対策の意識を向上させることを目的として、令和元年度「情報セキュリティ講習会」を11月14日開催し、44名の教職員が参加しました。

同大学の情報セキュリティ責任者である荻田太学長補佐の挨拶の後、鹿屋大学学術情報基盤センターサイバーセキュリティ戦略室室長の佐藤豊彦氏から「大学における

メンタルヘルス研修を開催

鹿屋体育大学では教職員を対象とした「メンタルヘルス研修」を開催しました。この研修は、講師派遣型研修事業社から講師を招き、教職員がこ

この健康対策としてのセルフケア等の基礎知識について学び、認識を深めることでメンタルヘルス不調となることを予防すること、さらにストレスを一人で抱えこまない職場環境を考える機会とすることを目的として実施したものです。

研修はメンタルヘルスの現状等についての講義があった後、4人編成のグループワークで行われました。個人の心理や思考を考えるような研修内容も含まれており、初めは口数が少なく意見交換を行っていた参加者も、

課外活動団体紹介



ラグビー部

現在、ラグビー部は部員が1名しかおらず、社会人チームである鹿屋 wombats、ろっこうクラブの皆さん方とともに練習・試合を行っています。今年度は鹿児島県の社会人1部リーグで良い結果を残すことができ、九州大会に出場することが決まりました。

私は鹿屋体育大学に入学した時、入る部活を特に決めておらずでした。少したけラグビーに興味があったという理由で、ルールやポジション、試合人数など何も知らないまま、軽い気持ちで入部しました。初めの頃は、人とぶつかることや倒れることによる恐怖心や痛みの方が強く、あまり楽しいと感じたことはありませんでしたが、試合を経験するにつれて、次第にラグビーに対する理解が深まり、楽しさや面白さを感じるようになっていきました。ここでは初心者でもすぐに試合を経験することができるため、すぐにラグビーの面白さを感じることができると思います。

社会人チームの皆さんは、ラグビー初心者に対しても快く受け入れてくれる良い方々ばかりです。ラグビーのことについて詳しく教えてくださったり、学生に対する補助をしてくださったりなど、私自身もとてもよく面倒をみていただいていた。このような形で社会人の方々に関わることができ、多くの職種の方の話を聞くことができるのも、鹿屋体育大学ラグビー部の特徴です。

先日行われたラグビーワールドカップでは、日本代表が素晴らしい活躍を見せ、見事ベスト8入りを果たしました。今回のワールドカップを見て、初めてラグビーに興味を持った方も多いと思います。そこで少しでもラグビーを見たい、知りたい、やってみたいという方がいましたら、ぜひ鹿屋体育大学ラグビー部へお越しください。初心者やわかファン、経験者などなど、どんな方でも歓迎しております。

Kubota 農業機械
株式会社
三木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

何か物足りない、何か決め手に欠く、
そんな“あと一步”をお手伝いします。

ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL <https://www.shinsei-p.co.jp> E-mail kan@shinsei-p.co.jp

福岡・熊本・鹿児島・宮崎・国分・川内・都城・奄美・種子島・屋久島
大口・指宿・南薩・志布志・南大隅・串間・日南・出水・始良・曾於

まっすぐに。正直に。

たい かい
大湊酒造株式会社

〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話 (0994) 44-2190 FAX (0994) 40-0950

○飲酒は20歳になってから。
○飲酒は楽しく、適量を。
○妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
○飲酒運転は法律で禁止されています。

第5回 東京サテライトキャンパス 大学説明会開催

鹿屋体育大学は11月3日、第5回東京サテライトキャンパス大学説明会を筑波大学東京キャンパス文教科舎で開催しました。この説明会は、大学進学者の多い関東地区における同大学への進学に興味・関心のある高校生を主な対象とし、同大学の理解を深めていただくため、年7回開催されているもので、今回は23名が参加しました。

説明会では同大学の隅野美砂輝講師から概要説明の後、教職員との個別相談が行われました。個別相談においては、大学の概要や入試のことなど高校生や保護者視線の細かな点について多くの質疑応答が繰り返され、同大学への関心の深さが伺われました。参加者からの事後アンケートの結果も「鹿屋体育大のより詳しい話を聞けてよかった」「大学の施設の詳しいことができて、行ってみたい気持ちが高まりました」等の感想が寄せられるなど、概ね好評な結果が得られ、参加者にとって意義のある大学説明会となったようです。



個別相談の様子

第2回 就職ガイダンスを開催

10月から後期に入った鹿屋体育大学のキャリア形成支援室では、就職支援会社の協力による就活セミナーや各学年に応じた就職支援行事を企画しており、学生は積極的に参加しています。

その一環として11月13日に1～3年生を対象とした「第2回就職ガイダンス」が開催され、各学年の時期に見合った就職活動の講話や座談会等が行われました。1年生コースではインターンシップ事前勉強会と称し、4年生によるインターンシップの体験談や考え方、これからインターンシップを行う学生へのアドバイスなど、有意義な取り組みとなりました。

参加した学生からは、「自己分析をして臨むことが大切だと思った」「この時期に実体験にそった先輩の話が聞けてよかった」といった感想が聞かれ、有意義な取り組みとなりました。



聞かれ、有意義な取り組みとなりました。

台湾の五輪代表競泳選手チーム 鹿屋体育大学で強化合同練習

東京2020オリンピック代表が内定した台湾の競泳選手、王星皓さんと王冠閣さん及び教員やスタッフが10月28日～11月7日の11日間、体力や泳技術に関する測定と強化合同練習のために鹿屋体育大学を訪れました。同大学と国立体育大学は大学間交流協定を結んでおり、本学のグローバル担当学長補佐であり「水泳運動中の生理学と力学に関する研究」等を専門とする荻田太教授と国立体育大学の鄭世忠教授が協定校としての事業を行う中で交流が広がり、国立体育大学から初の競泳オリンピック代表者が選出されたことを機に今回の来学が実現しました。

合宿にあたって最初に本学の松下雅雄学長を表敬訪問した一行は、合宿受け入れに対する感謝と今後のさらなる交流関係について欲談し松下学長から「荻田教授の測定と萬久博敏准教授のトレーニングメニューをこなし、大きな夢を達成するための貴重な時間を大切にしてください」と選手へ激励の声がかけられました。競技力向上のため



表敬訪問にて



鹿屋体育大学スタッフによる流水プール測定

め、トレーニングを充実させるに十分な設備と、教員やスタッフ、学生の高いスキルや細やかなサポート体制に支えられた今回の合宿。両選手からは、一緒に練習した学生

10月の記録

- 【陸上競技】**
 - ◆第35回U20日本陸上競技選手権大会 (10/18～20 広島/広島広域公園陸上競技場)
 - ▽男子 走幅跳 3位 小島 康成
 - ◆第4回九州学生陸上競技新人選手権大会 (10/19～20 長崎/島原市営陸上競技場)
 - ▽男子
 - 110mH 1位 堀井 直樹
 - 走幅跳 3位 山口 大輔
 - 三段跳 2位 千葉 正紀
 - ▽女子
 - 走幅跳 1位 高橋 美夢
 - 砲丸投 2位 鳴瀧 美咲
 - 円盤投 1位 嶋田 楓子
 - やり投 2位 永山 莉子
- 【テニス】**
 - ◆2019年度全日本大学対抗テニス王座決定試合 (10/9～13 愛媛/愛媛県総合運動公園テニスコート)
 - ▽男子 団体 8位 鹿屋体育大学
 - ▽女子 団体 8位 鹿屋体育大学

- 【女子バレーボール】**
 - ◆2019年度九州大学秋季バレーボール女子リーグ福岡大会 (10/17～10/20 福岡/福岡市総合体育館)
 - ▽女子 1部リーグ 1位 鹿屋体育大学
 - 【体操競技】**
 - ◆令和元年度第62回九州学生体操競技新人大会 (10/19～20 長崎/長崎県立総合体育館)
 - ▽男子
 - 団体総合 1位 鹿屋体育大学A
 - 個人総合 1位 長谷川 毅
 - 2位 原口 幸大
 - 3位 高田 佑貴
 - 2位 福本 岳琉
 - 1位 福本 金山 大和
 - 2位 長谷川 毅
 - 3位 山口 智輝
 - 1位 福本 岳琉
 - 2位 原口 幸大
 - 1位 長谷川 毅
 - 2位 原口 幸大
 - 1位 原口 幸大
 - 種目別 ゆか馬 1位 長谷川 毅
 - 種目別 あん馬 1位 福本 金山 大和
 - 種目別 2位 長谷川 毅
 - 種目別 3位 山口 智輝
 - 種目別 1位 福本 岳琉
 - 種目別 1位 原口 幸大
 - 種目別 2位 長谷川 毅
 - 種目別 1位 原口 幸大
 - 種目別 2位 原口 幸大
 - 種目別 1位 原口 幸大
 - ▽女子
 - 種目別 ゆか 2位 碩山 莉穂
 - 種目別 段違い平行棒 2位 碩山 莉穂
- 【自転車競技】**
 - ◆2019ジャパンカップサイクルロードレース (10/19 栃木/宇都宮市森林公園周回コース)
 - ▽女子オープン 30.9km 8位 成海 綾香

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費(寄付金)は一口企業三万円、個人一万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対しては税法上の優遇措置があり、二千万円を超える額につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。

振り込みの場合は、次の金融機関へお願ひいたします。

- ・鹿児島銀行 鹿屋支店 (普) 九三二〇六七
- ・鹿児島興業信用組合 西原支店 (普) 三五八二一一
- ・鹿児島相互信用金庫 西原支店 (普) 〇〇四三三〇

△口座名義▽
公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団
理事長 風呂井敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

鹿屋体育大学卒業生の皆様へ

本紙は主に在校生の活躍や母校における行事等を掲載してきておりますが、卒業生のご活躍も掲載可能です。(紙面の都合により掲載できない場合もございます)。ぜひ全国各地でご活躍されている先輩方の情報も発行元又は大学広報係までご連絡ください。

また、卒業時に届けられたお名前、住所やアドレス等に変更した方は、ご連絡ください。

今後とも本財団及び鹿屋体育大学をよろしく願ひいたします。

《一般》
カイコー(株)様 (三万円)

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

ありがとうございます